



国の天然記念物、下諏訪町の霧ヶ峰・八島ヶ原湿原がこのほど、「恋人の聖地」に選ばれ、町役場に認定証と銘板が届いた。

「恋人の聖地」は、地域の活性化と少子化対策を目的にNPO法人地域活性化支援センターが、全国の観光地の中からプロポーズにふさわしいロマンチックなスポットとして認定。

「恋人の聖地」の銘板（左）と認定証―下諏訪町役場

プロポーズは霧ヶ峰・八島ヶ原湿原で

「恋人の聖地」に認定

下諏訪町では、一昨年8月に発足した民間の17人による「出会い・婚活プロジエクト」が申請していた。

八島ヶ原湿原は標高1540㍎から1925㍎の高層湿原。湿原の形がきれいなハート形で、年間80万人ほどがハイキングなどで訪れる。

青木悟町長は「八島ヶ原湿原は、修学旅行の子どもたちが多く、リピーターとしてカップルで来てくれる。……」と期待している。